

# まちの出来事

from.  
photoclip

12月 | December



1 長年、統計調査員を務めている小笠原笑子さんが北海道社会貢献賞(統計功労)を受賞しました。役場で行われた伝達式では、舟橋町長立会いのもと、留萌振興局の篠野昌和副局長から表彰状と記念品が贈られました。(12/14)

2 まき幼稚園でお父さんお母さんも参加して行われる恒例行事「餅つき」が行われました。蒸しあがったもち米が臼に入れられると、子どもたちは興味深々。一人ひとり自分の歳の数だけ力いっぱい餅をついていました。(12/14)

3 羽幌小学校の5年生が、総合学習や学芸会でお世話になった方々を招待し、「お米パーティ」を実施しました。自分たちで田植えから

稲刈り、脱穀まで体験して収穫したお米と、じゃがいもやにんじんを使い、手づくりカレーでもてなし、みんな大満足でした。(12/17)

4 総合体育館のオープン以来、毎年行われているパウダールフェスティバル「町民玉入れ大会」が盛大に開催されました。大会には、幼児から大人までの41チーム約250名が参加。熱い戦いが繰り広げられました。(12/12)

5 特別養護老人ホーム「しあわせ荘」の多床棟が完成し、入所者のみなさん全員の引越しが完了。木のぬくもりのある新しい施設での生活が始まりました。写真は、「サンセット」と名づけられたホールでの昼食の様子です(12/1)